

## 職長・安全衛生責任者教育カリキュラム（修正版）

【第1日目】

（株）テクノ・リアライズ

時 間	項 目	内 容	
8 : 15 ~ 8 : 30	ログイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前もってお送りしたID/PWにて、Zoomにログインしてください。</li> </ul>	
8 : 30 ~ 10 : 40 (途中休憩1回) (2 : 10)	第1章	O 職長とは (PPT-P. 7)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法令の規定事項 (教育の必要性など)</li> <li>・職長と安全衛生責任者の比較</li> <li>・職長教育の対象業種</li> <li>・安全衛生責任者教育の対象業種</li> <li>・職長の役割</li> </ul>
		L1-1 作業手順の定め方 (PPT-P. 12)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業手順の定め方の目的・意義</li> <li>・作業手順の作成方法</li> <li>・作業手順書に必要な条件</li> <li>・作業手順書の作成例</li> <li>・非常時の作業手順</li> <li>・作業手順書の活かし方</li> </ul>
		L1-2 労働者の適正配置 (PPT-P. 18)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正配置の目的・意義</li> <li>・適正配置での検討事項</li> <li>・中高年労働者への配慮</li> <li>・女子および年少者に対する配慮</li> </ul>
10 : 45 ~ 11 : 25 (0 : 40)	第5章	L5 現場監督が行 う災害 防止活 動 (PPT- P. 93)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備・場所の管理 (PPT-P. 93)</li> <li>・整理整頓の考え方と進め方</li> <li>・整理整頓のポイント</li> <li>・安全衛生点検の意義</li> <li>・点検を効果的に進める方法</li> </ul>
11 : 25 ~ 12 : 00 13 : 00 ~ 13 : 45 (1 : 20) [2 : 00]		関心の保持・ 創意工夫 (PPT-P. 101)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働災害防止の関心の保持</li> <li>・労働者の創意工夫を引き出す方法</li> <li>・職場の安全衛生活動</li> <li>・労働安全マネジメントシステム</li> </ul>
13 : 45 ~ 16 : 20 (途中休憩1回) (2 : 35)	第2章	L2-1 指導・教育の方法 (PPT-P. 24)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導および教育の目的と意義</li> <li>・効果的な指導・教育を進めるための手順</li> <li>・各種教育の実施方法</li> <li>・OJTでの留意事項</li> </ul>
		指導要領の 作成演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導要領の作成方法</li> <li>・指導要領の作成演習 (保護帽の着用、フルハーネスの着用・ランヤードの取付方法)</li> </ul>
16 : 20 ~ 17 : 00 (0 : 40)	第3章	L2-2 監督・指示の方法 (PPT-P. 36)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監督に必要な監督力</li> <li>・監督体制の整備</li> <li>・指示の仕方</li> <li>・問題解決力の養成</li> <li>・良い人間関係の形成とリーダーシップ</li> </ul>
		L3 リスクアセス メント(一部先行) 設備の改善 (PPT-P. 63)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業設備の安全化の進め方</li> <li>・安全な設備の条件</li> <li>・本質安全化とは</li> <li>・作業設備の安全化の例</li> </ul>

【第2日目】

時 間	項 目	内 容	
8 : 15 ~ 8 : 30	ログイン	・前もってお送りしたID/PWにて、Zoomにログインしてください。	
8 : 30 ~ 12 : 00 (3 : 20) [4 : 00]	第3章	L3-1 リスクアセスメントの実施 および低減措置 (PPT-P. 41)	・労働災害発生状況 ・リスクアセスメントが必要とされる背景 ・リスクアセスメントの目的と効果 ・リスクアセスメントの実施手順 ・リスクの見積り方法 ・リスク評価および低減措置の方法
		RAの演習	・リスクアセスメントの演習 (感電災害防止) ・リスクアセスメントの解答例説明
		L3-2 設備・作業方法の 改善	・環境条件と健康影響のとの関係 ・労働衛生3管理の進め方 ・快適職場づくり ・保護具の取扱い方
		作業方法の改善 (PPT-P. 77)	・作業改善の必要性 ・作業方法を改善する目的 ・作業改善を進めるための4段階法
13 : 00 ~ 14 : 30 (1 : 30)	第4章	L4-1 異常時の措置 (PPT-P. 80)	・異常とはどんな状態か ・異常の早期発見とその措置
		L4-2 災害発生時の措置 (PPT-P. 82)	・労働災害とは ・労働災害調査・分析 ・同上対策の検討方法 ・災害発生事例分析 (演習あり) ・救急救命処置の方法
14 : 30 ~ 14 : 35	まとめ (製造業等)	・質疑応答	
14 : 35 ~ 16 : 35	第6章	安全衛生責任者の職務等	・安全衛生責任者の役割 ・安全衛生責任者の心構え ・労働安全衛生関係法令等の関係条項
		統括安全衛生管理の進め方	・安全衛生管理計画 ・安全施工サイクル ・安全工程打合せの進め方
16 : 35 ~ 16 : 40	まとめ (建設業、造船業)	・質疑応答	

※1. 開始時刻を10分早めるとともに、昼休憩時間を60分としました。

2. 建設業および造船業以外の業種の方は、14 : 35にて、全課程修了となります。